



対象施設(庁舎)：三島府民センタービル
南河内府民センタービル

平成28年度「エネルギー使用合理化等事業者支援補助金」採択事業 設備更新型ESCO事業*

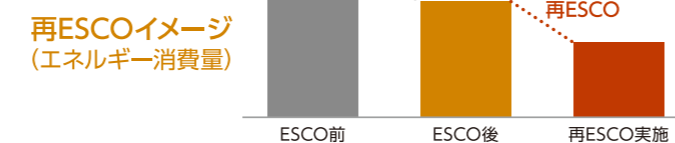
総延床面積：14,966㎡
導入設備：電気式空調(空冷HPチラー)2施設へ導入/LED照明設備 2施設合計約3,100本

*ESCO事業：Energy Service Company事業の略。既存の設備を省エネ設備に改修すると光熱水費の削減ができ、この削減分の費用から設備の改修費や維持管理費を捻出する事業。

事業の概要

- 大阪府は「新・大阪府ESCOアクションプラン」に基づき、広汎な府有施設を対象にESCO事業を積極的に推進。
- 本事業は、設備更新型ESCO*を活用し、ESCO導入済み施設にて更なる省エネに取り組んだ、大阪府にとって初となる再ESCOの事例。

*設備更新型ESCO/一部老朽化した設備の更新費用を別途積上げ、通常のESCO事業と一体的に実施する事業。



設備更新型ESCOを活用した、大阪府では初となる再ESCOの事例。

実施内容

空調熱源設備

従来の燃焼式(吸収式冷温水機)から、効率的な電気式空調(空冷HPチラー)に更新。

燃焼式空調設備 → 電気式空調設備

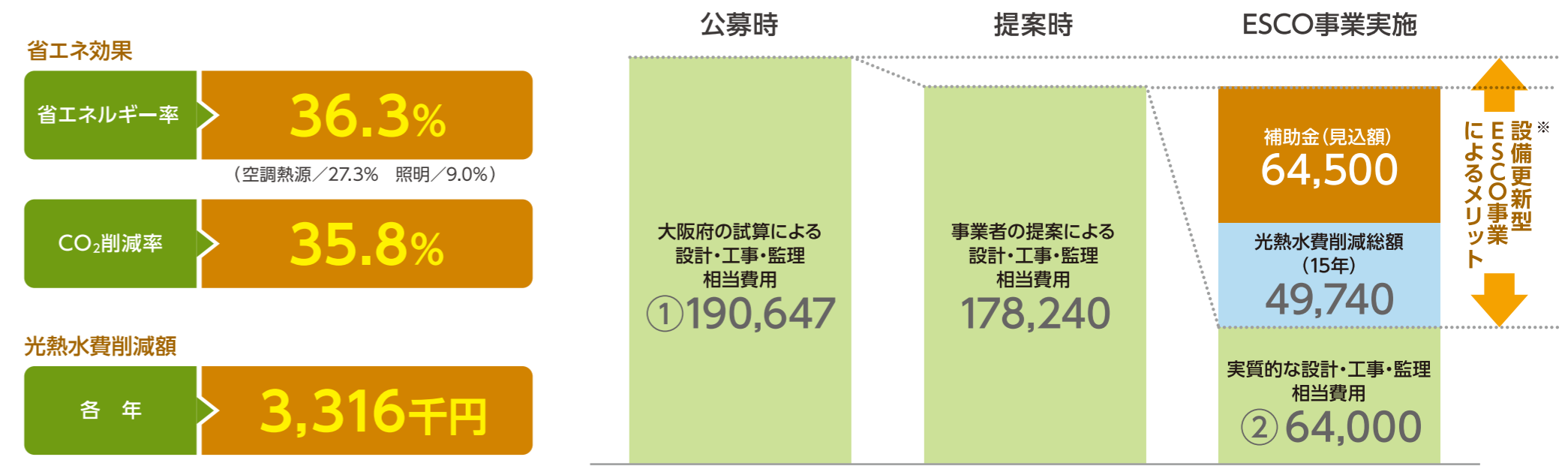
照明設備

執務室・共用部とも、従来の蛍光灯から省エネ性・デザイン性に優れた一体型LEDベースライトを導入。

旧式照明 → LED照明

効果

ESCOサービス期間：平成29～43年度(15年間)



↑ 設備更新型ESCO事業によるメリット ↓

(単位：千円/年：消費税込)